

月/日	担当課(室)係名	電話	発表者名	その他資料配布先
7月19日(金)	兵庫県立歴史博物館 事業企画課	079-288-9011	次長 筆保慶一 (事業企画課長 鈴木敬二)	県教育委員会記者クラブ 中播磨県民センター各報道機関

8月・9月のもよおしのご案内(8月)

開催日時	イベント	内容	会場	料金	受付期間・受付方法
7月13日(土) ～9月1日(日)	特別企画展「へんがおの世界 —笑う門には福来たる!—」	美術作品に描かれている「顔」には、その時代の特色が表れています。「顔」に焦点を当てるだけでも歴史の流れを感じ取ることができ、さらに、「表情」に着目するとそこには多様な表現によって感情が描き込まれています。本展では、「変顔」をテーマに館蔵品を紹介します。現代の私たちが見るとどこかおかしな、笑ってしまう表情を取り上げ、表現豊かな日本美術の新たな一面を見ていきます。また、参加型の展示として、撮影スポットや体験コーナー「おっきな福笑いを作ろう!」、人気投票「HEN総選挙」なども実施します。	ギャラリー	大 人500円 大学生350円 70歳以上250円 障がい者100円 高校生以下／無料 ●障がい者1人につき、介護者1人は無料	
8月3日(土) ①10:00～11:30 ②13:30～15:00	特別企画展ワークショップ 「オリジナル目かづらを作ろう!」	「目かづら」とは、目の部分を覆う仮面のことです。このワークショップでは、目や眉を自由に描いて、たった一つのオリジナル目かづらをつくることができます。	ロビー	参加無料	当日受付 定員午前・午後各25名 先着順 どなたでもご参加いただけます。 ※小学校4年生以下のお子様は保護者同伴
8月4日(日) 14:00～15:30	れきはくアカデミー 「妖怪になった動物たち」 講師:香川 雅信 (当館学芸課長)	民間伝承の中には、さまざまな動物の妖怪が登場しますが、それらは実際の動物の習性から想像されたものでした。どのような動物が、どのような理由で妖怪と見なされるに至ったのか。鹿・狐・狸・猫・狼など、具体的な例に則して考えてみたいと思います。	ホール	無料	当日受付 定員100名 先着順
8月10日(土) 13:30～15:30	いきいきトライアル 「姫路はりこ・お面の絵付け」 講師:松尾 哲 氏(松尾哲工房)	兵庫県の伝統工芸品である「姫路はりこ」を体験します。白地のお面にポスターカラーで絵付けをし、かわいい動物のお面をつくります。	体験ルーム	1000円 友の会会員は600円	事前申し込み 申し込み期間:7月10日(水)～7月24日(水) 定員25名 小学生以下のお子様は保護者同伴
8月17日(土) 14:00～15:30	れきはくアカデミー 「へんがおの世界を巡る旅」 講師:薬科 有美 (当館学芸員)	特別企画展関連行事として、見どころをお伝えするとともに、日本美術における担当学芸員のオススメの「へんがお」についてお話します。	ホール	無料	当日受付 定員100名 先着順
8月25日(日) ①10:00～11:30 ②13:00～14:30	歴はく倶楽部 「回転人形をつくろう」	トングを使ってくるくる回転する人形をつくります。	ロビー	100円	当日受付 受付時間は ①11:30まで②14:30まで 小学校4年生以下のお子様は保護者同伴 定員午前・午後各25名 先着順
8月31日(土) 11:00～	特別企画展「へんがおの世界 —笑う門には福来たる!—」 展覧会ガイド	特別企画展「へんがおの世界」について、担当学芸員が見どころを解説します。	ギャラリー	参加無料 ※ただし特別企画 展観覧料が必要	
8月31日(土) 14:00～	れきはくロビーコンサート 出演:新福かな 松崎晟山 (琴 尺八)	姫路ゆかりのアーティストがパフォーマンスを披露します。	ロビー	無料	



〒670-0012 兵庫県姫路市本町68番地
TEL:079-288-9011 FAX:079-288-9013
<http://www.hyogo-c.ed.jp/~rekihaku-bo>

月/日	担当課(室)係名	電話	発表者名	その他資料配布先
7月19日(金)	兵庫県立歴史博物館 事業企画課	079-288-9011	次長 筆保慶一 (事業企画課長 鈴木敬二)	県教育委員会記者クラブ 中播磨県民センター各報道機関

8月・9月のもよおしのご案内(9月)

開催日時	イベント	内容	会場	料金	受付期間・受付方法
7月13日(土) ～9月1日(日)	特別企画展「へんがおの世界 —笑う門には福来たる!—」	美術作品に描かれている「顔」には、その時代の特徴が表れています。「顔」に焦点を当てるだけでも歴史の流れを感じ取ることができ、さらに、「表情」に着目するとそこには多様な表現によって感情が描き込まれています。本展では、「変顔」をテーマに館蔵品を紹介します。現代の私たちが見るとどこかおかしな、笑ってしまう表情を取り上げ、表現豊かな日本美術の新たな一面を見ていきます。また、参加型の展示として、撮影スポットや体験コーナー「おっきな福笑いを作ろう!」、人気投票「HEN総選挙」なども実施します。	ギャラリー	大 人500円 大学生350円 70歳以上250円 障がい者100円 高校生以下／無料 ●障がい者1人につき、介護者1人は無料	
9月7日(土) 9月14日(土) 9月21日(土) 14:00～15:30	連続歴史講座〔2〕 「古文書に親しむ(入門編)」 講師:吉原 大志 (当館学芸員)	当館学芸員による古文書の連続講座です。より多くの方に古文書の魅力を知っていただければ、幸いです。皆様のご参加をお待ちしています。	体験ルーム	無料	・事前申込み 受付期間は8月7日(水) ～8月21日(水) ・定員30名
9月8日(日) 14:00～15:30	地域講演会 「日本遺産の価値と意義—播但 貫く、銀の馬車道 鉱石の道—」 講師:池野 祐季 氏 (朝来市教育委員会文化財課主任)	平成29年4月に認定を受けた日本遺産「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」。明治日本の近代化を支えた日本最初の高速道路は、物資だけでなく人の交流や文化をも運び育みました。現在を生きるわたしたちが受け継いだもの、日本遺産認定の意味を考えます。	ホール	300円 友の会会員は無料	当日受付 定員100名 先着順
9月15日(日) 14:00～15:30	歴史講演会 「榊原政岑の『不行跡』と 太田原儀兵衛の諫め状」 講師:花岡 公貴 氏 (上越市立歴史博物館 副館長)	「風流大名」として知られた一方、「不行跡」でも知られた榊原政岑。はたして政岑は「器量人」か「不器量人」か。榊原家の史料から榊原政岑の横顔を描き出します。	ホール	300円 友の会会員は無料	当日受付 定員100名 先着順
9月16日(日) 14:00～	れきはくロビーコンサート 出演:ブラックガム (男声ア・カペラコーラスグループ)	姫路ゆかりのアーティストがパフォーマンスを披露します。	ロビー	無料	
9月22日(日) ①10:00～11:30 ②13:00～14:30	歴はく倶楽部 「シデ棒をつくろう」	色紙と竹を使ってミニサイズのシデ棒をつくります。	ロビー	100円	当日受付 受付時間は ①11:30まで②14:30まで 小学校4年生以下のお子様は 保護者同伴 定員午前・午後各25名 先着順
9月28日(土) 10:30～15:30	いきいきトライアル 「篆刻教室 ～印を彫る～」 講師:中澤 光昭 氏 (元 公立高校長)	約4時間位かけて、巴林石という印材を彫っていきます。素朴で楽しい「篆刻」に挑戦しませんか。	体験ルーム	1000円 友の会会員は600円	事前申し込み 申し込み期間:8月28日(水)～9月11日(水) 定員25名 小学生以下のお子様は保護者同伴



〒670-0012 兵庫県姫路市本町68番地
TEL:079-288-9011 FAX:079-288-9013
<http://www.hyogo-c.ed.jp/~rekihaku-bo>